



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月4日

上場会社名 株式会社ソフトクリエイティブホールディングス
 コード番号 3371 URL <http://www.softcreate-holdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 林 勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 中桐 雅宏

TEL 03-3486-0606

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	17,312	25.1	1,902	15.8	2,076	13.9	1,251	10.2
2019年3月期第3四半期	13,842	24.0	1,643	23.2	1,822	23.6	1,135	17.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,434百万円 (10.7%) 2019年3月期第3四半期 1,296百万円 (2.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	95.92	94.63
2019年3月期第3四半期	85.65	83.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	16,526	11,325	60.5	762.50
2019年3月期	15,899	10,568	58.9	713.40

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 10,000百万円 2019年3月期 9,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.00		10.00	20.00
2020年3月期		10.00			
2020年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,600	6.4	2,010	6.5	2,100	4.6	1,200	4.2	91.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	13,775,139 株	2019年3月期	13,775,139 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	660,161 株	2019年3月期	651,361 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	13,046,584 株	2019年3月期3Q	13,258,898 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦や中東の情勢不安に起因する地政学リスクの高まりを受けて、世界経済全体としては先行き不透明な状況にあるものの、国内では企業収益の改善を背景に、雇用情勢や個人所得環境に改善が見られ、緩やかな回復基調が続いております。

当社グループが属するIT業界は、EC市場及びインターネット広告市場の拡大を背景としたネット通販サイトの構築需要やインターネット広告需要が拡大しております。また、企業の相次ぐ情報漏えい事件の影響によりセキュリティへのIT投資意欲の高まりやクラウドサービス市場の拡大を背景としたクラウドサービス需要が拡大するなど、企業のIT投資は順調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループはECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」を活用したECソリューション事業の業績拡大に注力したことに加え、セキュリティビジネスや当社独自のサービスである「SCクラウド」の拡大に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は173億12百万円（前年同期比25.1%増）、営業利益は19億2百万円（同15.8%増）、経常利益は20億76百万円（同13.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億51百万円（同10.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

（資産の変動について）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は165億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億26百万円の増加となりました。これは、主にのれんが1億80百万円、投資有価証券が4億92百万円減少したものの、現金及び預金が9億76百万円、商品が2億48百万円増加したこと等によるものであります。

（負債の変動について）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は52億円となり、前連結会計年度末に比べ1億30百万円の減少となりました。これは、主に買掛金が1億16百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産の変動について）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は113億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億57百万円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が6億83百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績は、計画どおりに推移しており、2019年5月14日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,862,028	6,838,904
受取手形及び売掛金	3,205,437	3,082,055
電子記録債権	55,158	50,303
有価証券	125	124
商品	252,161	500,546
未成業務支出金	221,046	335,088
その他	523,789	576,393
貸倒引当金	△2,465	△1,890
流動資産合計	10,117,281	11,381,525
固定資産		
有形固定資産	291,772	279,727
無形固定資産		
のれん	542,858	361,905
その他	543,322	648,984
無形固定資産合計	1,086,180	1,010,890
投資その他の資産		
投資有価証券	3,523,801	3,031,320
その他	887,793	830,755
貸倒引当金	△6,907	△7,326
投資その他の資産合計	4,404,686	3,854,749
固定資産合計	5,782,640	5,145,366
資産合計	15,899,921	16,526,892
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,238,439	1,122,365
未払法人税等	556,273	310,890
賞与引当金	356,546	234,168
その他	1,606,773	1,841,477
流動負債合計	3,758,032	3,508,901
固定負債		
役員退職慰労引当金	433,017	457,550
退職給付に係る負債	898,661	992,476
資産除去債務	66,864	67,026
その他	174,677	175,007
固定負債合計	1,573,220	1,692,060
負債合計	5,331,252	5,200,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	854,101	854,101
資本剰余金	1,459,593	1,457,614
利益剰余金	7,767,362	8,450,856
自己株式	△985,588	△1,033,958
株主資本合計	9,095,469	9,728,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	318,670	306,882
退職給付に係る調整累計額	△51,675	△35,387
その他の包括利益累計額合計	266,995	271,495
新株予約権	22,113	-
非支配株主持分	1,184,090	1,325,820
純資産合計	10,568,668	11,325,930
負債純資産合計	15,899,921	16,526,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	13,842,288	17,312,731
売上原価	9,342,730	12,122,758
売上総利益	4,499,558	5,189,972
販売費及び一般管理費	2,856,306	3,287,408
営業利益	1,643,252	1,902,564
営業外収益		
受取利息	7,297	3,372
受取配当金	28,700	39,196
貸倒引当金戻入額	3,005	697
有価証券売却益	35,437	-
為替差益	48,957	4,885
持分法による投資利益	72,541	113,797
その他	17,569	13,909
営業外収益合計	213,510	175,859
営業外費用		
自己株式取得費用	2,093	1,972
貸倒損失	22,800	-
有価証券売却損	2,424	-
その他	6,657	-
営業外費用合計	33,974	1,972
経常利益	1,822,788	2,076,451
特別利益		
投資有価証券売却益	33,000	156,930
新株予約権戻入益	-	1,995
特別利益合計	33,000	158,925
特別損失		
投資有価証券評価損	18,485	30,026
投資有価証券売却損	8,658	12,341
その他	6,577	-
特別損失合計	33,721	42,368
税金等調整前四半期純利益	1,822,066	2,193,009
法人税、住民税及び事業税	536,539	721,367
法人税等調整額	23,631	41,120
法人税等合計	560,171	762,488
四半期純利益	1,261,895	1,430,521
非支配株主に帰属する四半期純利益	126,262	179,109
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,135,632	1,251,411

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,261,895	1,430,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	839	△11,788
退職給付に係る調整額	33,353	15,939
その他の包括利益合計	34,192	4,151
四半期包括利益	1,296,088	1,434,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,169,549	1,255,911
非支配株主に係る四半期包括利益	126,539	178,761

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月15日、2019年7月10日及び2019年8月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式296,200株の取得を実施し、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が494,831千円増加しております。

また、ストック・オプションの行使による自己株式の処分に伴い、当第3四半期連結累計期間において自己株式が446,461千円減少しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,033,958千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	6,310,111	3,849,751	3,682,426	13,842,288	—	13,842,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,403	121,151	145,485	277,040	△277,040	—
計	6,320,514	3,970,902	3,827,912	14,119,329	△277,040	13,842,288
セグメント利益	1,287,760	1,201,022	73,212	2,561,995	△739,207	1,822,788

(注) 1 セグメント利益の調整額△739,207千円は、セグメント間取引△79,780千円、その他調整額△770千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△658,657千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ECソリューション事業」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間より、株式会社エートゥージェイの発行済普通株式の79.3%取得による連結子会社化に伴い、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの金額は暫定的に算定された金額です。

当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	7,918,703	4,426,886	4,967,141	17,312,731	—	17,312,731
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,136	200,158	169,153	372,448	△372,448	—
計	7,921,839	4,627,045	5,136,295	17,685,180	△372,448	17,312,731
セグメント利益	1,478,115	1,374,971	103,838	2,956,925	△880,473	2,076,451

(注) 1 セグメント利益の調整額△880,473千円は、セグメント間取引△91,592千円、その他調整額△1,338千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△787,542千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。